

迅速審査（新規申請：5月2日判定分） 審査結果

倫理審査委員会規程に基づいた迅速審査により、数名の倫理審査委員会委員による書面審査にて、下記の申請案件を判定した。

1) 受付番号：MH2024-011

課 題：潰瘍性大腸炎における JAK 阻害薬と炎症マーカーの関連に関する検討

申請者：内科学講座消化器内科分野 教授 松本 主之

研究統括責任者：内科学講座消化器内科分野 教授 松本 主之

主任研究者：内科学講座消化器内科分野 教授 松本 主之

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（岸副委員長、廣瀬清英委員）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

【審議内容】

- ・申請書 6.3 について、データの取得方法だけでなく、研究全体がわかる概要に修正すること。
- ・計画書全体について、「付属内丸メディカルセンター」の記載は「附属内丸メディカルセンター」に修正すること。（該当箇所：計画書 0.1、0.3.1、0.3.2、3.1、3.2、4.2、5.2.1）
- ・計画書 5.7 について、ロジスティック回帰分析の従属変数の記載がされていないため、確認のうえ記載すること。
- ・情報公開文書 1. について、「付属内丸メディカルセンター」の記載は「附属内丸メディカルセンター」に修正すること。

2) 受付番号：MH2024-014

課 題：耳鼻咽喉科感染疾患に対する治療実態及び有効性に関する観察研究

申請者：耳鼻咽喉科頭頸部外科 教授 志賀 清人

研究統括責任者：耳鼻咽喉科頭頸部外科 准教授 池田 怜吉

主任研究者：耳鼻咽喉科頭頸部外科 准教授 池田 怜吉

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（黒田英克委員、遠藤副委員長）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

【審議内容】

- ・申請書 2. について、主任研究者に志賀教授も記載すること。
- ・申請書 5. について、問題が生じた場合の責任の所在は申請者（所属長）および研究責任者の記載が必要なため、記載すること。
- ・申請書 13.2.2 の D について、計画書 6.3 の記載では研究責任者が管理者となっているため、確認のうえ修正すること。
- ・申請書 14.2 について、本研究で該当しないと思われるため、確認のうえ修正すること。
- ・計画書表紙の作成履歴について、Ver2.0 以降は「改正」または「改訂」の記載に修正すること。
- ・計画書 0.1 について、矢印が図の中で重なっているため、修正すること。
- ・計画書 0.1 について、対象者の期間や登録期間は他の項目で「2029年12月31日」となっているため、確認のうえ修正すること。
- ・計画書 0.4 について、1500人記載しているが、他の項目では3000人と記載されているため、修正すること。
- ・計画書 2.1 について、耳鼻咽喉科領域の感染症疾患は「など」と略さず、すべて記載すること。（計画書 3.1 についても同様）
- ・計画書 0.3.3 について、1～4の除外基準は後ろ向き研究では該当しない基準と思われるた

- め、削除すること。（計画書 3.3 についても同様）
- ・計画書 5.5 について、「血液検査」は必要と思われるため、確認のうえ記載すること。
- ・計画書 5.6 について、「血液検査」は必要と思われるため、確認のうえ記載すること。
- ・計画書 8.2.1 について、情報公開文書の公開場所を修正すること。
- ・情報公開文書 4. について、情報の保存期限は「研究終了日から 5 年／結果公表日から 3 年（いずれか遅い日）」と思われるため、修正すること。

3) 受付番号：MH2024-015

課 題：卵巣がん・卵管がん・原発性腹膜がん HRP 患者に対する初回維持療法に関する調査研究
 申請者：産婦人科学講座 教授 馬場 長
 研究統括責任者：産婦人科学講座 教授 馬場 長
 主任研究者：産婦人科学講座 准教授 庄子 忠宏
 分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（板持広明委員、伊藤奈央委員）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

【審議内容】

- ・申請書の研究統括責任者について、計画書では庄子先生になっているため、修正すること。
- ・申請書 3. について、馬場先生を分担研究者に追加すること。
- ・申請書 5. について、研究統括責任者の庄子先生も追記すること。
- ・申請書 13.2.2 の E について、対象者へ情報公開する内容を具体的に記載すること。
- ・計画書について、研究事務局の担当者氏名、住所、電話盤用、メールアドレスを記載すること。（当委員会 HP で公開している研究計画書の様式を参考にする）
- ・計画書について、研究概要（シユーマなど）がわかるように記載すること（当委員会 HP で公開している研究計画書の様式を参考にする）
- ・計画書の目次について、ページ数が異なっている箇所があるため、確認のうえ修正すること。
- ・計画書 6. について、「本研究の主目的は～」は研究目的、主要評価項目でそれぞれ記載されているため、削除すること。
- ・計画書 7. について、調査期間は「2020 年 4 月 1 日～」の記載だが、調査対象は「2021 年 4 月 1 日～」となっているため、修正すること。
- ・計画書 8.3 について、本研究で情報の提供は実施しないと思われるため、削除すること。
- ・情報公開文書について、ヘッダーを Ver1.0 から 1.1 に修正すること。
- ・情報公開文書の全体について、「患者さん」、「患者様」、「患者さま」の記載は統一すること。
- ・情報公開文書 3. について、統計学的解析についての説明が一般の方にわかりにくいと思われるため、わかりやすい表現に修正すること。
- ・情報公開文書 3. について、文末を「です・ます」に修正すること。
- ・情報公開文書 4. について、外部に提供しないため、項目名は「4. 試料・情報の保管と廃棄」などに修正すること。
- ・情報公開文書 4. について、二次利用の記載は別に項目を設けて記載すること。
- ・情報公開文書 4. について、「個人を特定するための情報（表）は、研究事務局の研究責任者が保管・管理します。これらの記録は、5 年保管とします」の記載が重複しているため、削除すること。
- ・情報公開文書 4. について、情報の保管は計画書で永年保存となっているため、確認のうえ修正すること。
- ・症例記録について、症例記録はないとの回答であったが、申請書 13.2.2 において症例報告書を保管することが記載されているため、添付すること。
- ・倫理審査申請システムに重複して添付している計画書と情報公開文書は削除すること。
- ・自己申告内容・大学管理情報と記載内容とが異なっている。状況を整理して従事する研究者と本研究に関係する企業との利益相反を判断できるよう研究計画書及び情報公開文書に記載

すること。（条件の詳細：研究責任者がMSD株式会社、アストラゼネカ株式会社より講演等謝金を得ていること、産婦人科学講座がMSD株式会社、アストラゼネカ株式会社より治験収入を得ていることを開示する記載を各文書に追記すること）

- ・利害関係企業より治験収入を得ていること、研究者個人が利害関係企業より講演等謝金を得ていることから研究結果に偏りが発生しないよう留意すること（助言：企業からの治験収入、講演等謝金）
- ・次回申請時から、当委員会HPで公開している様式を使用して計画書を作成すること（助言）

4) 受付番号：MH2024-016

課 題：Fontan術後患者の下大静脈フローパターンの後方視的研究

申請者：小児科学講座 教授 赤坂 真奈美

研究統括責任者：小児科学講座 准教授 齋木 宏文

主任研究者：小児科学講座 准教授 齋木 宏文

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（佐々木美香委員、原田英光委員）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

【審議内容】

- ・申請書 5. について、工藤先生は記載不要なため削除すること。
- ・申請書 6. について、③の「生体試料（血液、尿等）あり」は該当しないため、修正すること。
- ・申請書 7. について、現在の記載は削除して診療情報を取り扱いする方法などを具体的に記載すること。
- ・申請書 8. 1. 1 について、取り扱う情報は「個人識別符号」ではなく、「要配慮個人情報」と思われるため、修正すること。
- ・申請書 11. 4 について、研究計画書に記載しているページを記載すること。
- ・申請書 13. 2. 1 について、本項目は該当しないと思われるため、該当なしに修正すること。
- ・申請書 13. 2. 2 のCについて、計画書 8. 3. 5. 1 では研究終了日から 5 年／結果公表日から 3 年（いずれか遅い日）となっているため、修正すること。
- ・計画書 0. について、目次とページを分けて記載すること。
- ・計画書 0. 1 について、12 歳以上はいつ時点かわかるように記載すること。
- ・計画書 8. 2 について、本研究の代諾者がどのような状態の対象者（死亡や未成年など）を想定されているかわかるように記載すること。
- ・情報公開文書 1. について、12 歳以上はいつ時点かわかるように記載すること。
- ・複数講座で実施する研究のため、「倫理審査申請に係る研究実施承諾書」を作成のうえ提出すること。
- ・「実施中の臨床研究に関する情報公開」に情報公開文書を掲載する場合は、「オプトアウト掲載申込書」を作成のうえ、提出すること（助言）

5) 受付番号：MH2024-017

課 題：当院における熊外傷症例の検討

申請者：形成外科学講座 教授 櫻庭 実

研究統括責任者：形成外科学講座 教授 櫻庭 実

主任研究者：形成外科学講座 教授 櫻庭 実

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（伊藤副委員長、高橋弘江委員）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

【審議内容】

- ・申請書 6.4 について、過去の症例を取り扱いするため、予定症例数は 26 例に修正すること。
- ・申請書 6.4 について、「参加拒否の患者が含まれる可能性を考慮し、25 例とした。」の記載は不要と思われるため、削除すること。
- ・申請書 11.4 について、経済的負担又は謝礼の記載は計画書 6 ページではなく、11 ページと思われるため、修正すること。
- ・申請書 13.2.2 の E について、情報公開文書 4「本研究で取得した～」の記載も追記すること。
- ・計画書の表紙について、Ver2.0 の「作成」は「改正」または「改訂」に修正すること。
- ・計画書 4.1 について、過去の症例を取り扱いするため、予定症例数は 26 例に修正すること。（計画書 0.4 についても同様）
- ・計画書 4.2 について「参加拒否の患者が含まれる可能性を考慮し、25 例とした。」の記載は不要と思われるため、削除すること。
- ・計画書 8.3.5 について、「試料」の記載は削除すること。
- ・計画書 8.5 について、「研究対象社者等」の記載は「研究対象者」に修正すること。
- ・情報公開文書 4. について、「試料」の記載は削除すること。
- ・倫理教育未受講の研究者は受講するよう対応すること。（助言）

6) 受付番号：MH2024-018

課 題：看護師による静脈留置針挿入適応拡大に関する看護師・医師へのアンケート調査

申請者：医療安全学講座 教授 肥田 圭介

研究統括責任者：呼吸器外科学講座 助教 重枝 弥

主任研究者：呼吸器外科学講座 助教 重枝 弥

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（古山和道委員、遊田由希子委員）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

【審議内容】

- ・計画書のヘッダーについて、Ver を 1.1 に修正すること。
- ・計画書 2.3.1 について、本研究を実施することで予想される将来的な利益を追記すること。（業務効率の変化や各職種による負担の増減を把握することで、どのような利益が予想されるか記載すること）
- ・計画書 5.3 について、研究者がいつどのように対象者にアンケートを配布、回答してもらうのか分かるように具体的な調査方法を記載すること。
- ・計画書 7.2 について、倫理指針上、求められている必要な記載項目を確認のうえ、記載内容を修正すること。（当委員会 HP で公開している様式を参考にすること）
- ・計画書 9.1 について、「～キャリアアップへの手掛かりとしていただく予定であるとなる可能性がある。」の記載は「～キャリアアップへの手掛かりとなる可能性がある。」に修正すること。
- ・説明文書（・3つ目）について、「の研究の研究期間は、研究実施許可日～2024 年 12 月 31 日までになります」の記載は修正すること。
- ・説明文書（・4つ目）について、「同意していただけましたものとみなさせていただきます」の記載は「同意したものとさせていただきます」に修正すること。
- ・説明文書について、回答期限は研究計画書では調査対象期間は 2024 年 8 月 31 日になっているため、確認のうえ修正すること。
- ・説明文書について、本研究に参加することで予想される利益と不利益について追記すること。
- ・倫理教育未受講（eL CoRE は代用不可）の研究者は受講するよう対応すること。（助言）

7) 受付番号：MH2024-019

課 題：自治体保健師を対象とした NIPT 等の出生前検査に関する情報提供等の実態調査

申請者：臨床遺伝学科 教授 鈴森 伸宏
研究統括責任者：臨床遺伝学科 教授 鈴森 伸宏
主任研究者：臨床遺伝学科 教授 鈴森 伸宏
臨床遺伝学科（遺伝カウンセリング学専攻） 大学院生 澤谷 知佳子
分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（工藤雅子委員、高橋副委員長）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

【審議内容】

- ・計画書の表紙について、鈴森先生のアドレスが福島先生のアドレスになっているため、修正すること。
- ・計画書 2.3.1 について、「対象者に直接的な利益はない」ことも追記すること。
- ・計画書 4.1 について、「約 150 人」の記載は「150 人」に修正すること。
- ・計画書 5.3 について、「ウェブアンケート案内文書（同資料 2）」と同様に（別添資料 3-1）、（別添資料 3-2）も記載すること。
- ・計画書 8. について、鈴森先生のアドレスが福島先生のアドレスになっているため、修正すること。
- ・説明文書 3. について、「2024 年 4 月 1 日時点で岩手県自治体（県・市町村）に所属する保健師」とわかるように記載すること。
- ・説明文書 6. について、「対象者に直接的な利益はない」ことを追記すること。
- ・説明文書 15. について、「この研究に関する資料などをご覧になりたい場合は、支障がない範囲で閲覧することが可能です。問い合わせ窓口までお問い合わせください。」の修正前にあった記載は必要と思われるため、項目 17. などに追記すること。
- ・研究実施許可申請書を作成のうえ、倫理審査申請システムのその他の資料に添付すること。
- ・本研究に関係する研究者等個人の利益相反の有無がこの文書では判断できない。情報公開文書に従事する研究者に利益相反がないことを記載すること。（条件の詳細：情報公開文書の利益相反に係る記載には、研究者個人に関して利益相反がないことが明記されていないので、研究計画書と同様の文書に修正すること）

8) 受付番号：MH2024-020

課 題：コロナ禍を経た精神科に勤務する看護師のアルコール依存症に対する意識や治療実践度の変化に関する調査

申請者：神経精神科学講座 教授 大塚 耕太郎
研究統括責任者：神経精神科学講座 准教授 福本 健太郎
主任研究者：神経精神科学講座 准教授 福本 健太郎
神経精神科学講座 医学研究科生 小林 由美子
分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（伊藤副委員長、高橋弘江委員）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

【審議内容】

- ・計画書全体について、「アンケート」、「調査票」、「質問紙」の用語は統一すること。
- ・計画書の表紙について、Ver1.1 の「作成」は「改正」または「改訂」に修正すること。
- ・計画書 0.3.2 について、「岩手医科大学附属病院精神科」の記載は「岩手医科大学附属病院」に修正すること。
- ・計画書 0.3.3 について、「データ収集期間」と「登録期間」は同じであれば用語を統一すること。（計画書 3.3 についても同様）
- ・計画書 0.4 について、研究期間を 2026 年 3 月 31 日に修正すること。（計画書 5.4 についても同様）
- ・説明文書 15. について、「研究実施者」の記載は「主任研究者」、「共同研究者」の記載は

「分担研究者」に修正すること。

- ・情報公開文書について、「アンケート」、「質問紙」の用語は統一すること。
- ・情報公開文書について、「アンケートデータ」と「調査データ」は同じであれば用語を統一すること。
- ・情報公開文書 4. について、「前方視的」の記載は対象者にわかりやすい表現に修正すること。
- ・情報公開文書 7. について、「研究実施者」の記載は「主任研究者」、「共同研究者」の記載は「分担研究者」、「研究代表者」の記載は「研究責任者」に修正すること。

9) 受付番号：MH2024-021

課 題：岩手県における新型コロナウイルス感染症の予防行動及び罹患後症状に関する研究

申請者：衛生学公衆衛生学講座 教授 丹野 高三

研究統括責任者：衛生学公衆衛生学講座 教授 丹野 高三

主任研究者：衛生学公衆衛生学講座 教授 丹野 高三

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（工藤雅子委員、高橋副委員長）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

【審議内容】

- ・申請書 13. 2. 2 の E について、「研究終了後に適切に廃棄～」の記載は「保管期間終了後～」の記載に修正すること。
- ・計画書 7. 3. 4 について、「当該記録に戻る」の記載は「当該記録に代える」に修正すること。
- ・倫理教育未受講の研究者は受講するよう対応すること。（助言）

10) 受付番号：MH2024-022

課 題：がん悪液質患者におけるフェンタニル貼付剤の至適投与量に関する後ろ向き観察研究

申請者：薬学部 臨床薬学講座 臨床薬剤学分野 / 薬剤部 教授 / 薬剤部長 工藤 賢三

研究統括責任者：薬学部 臨床薬学講座 臨床薬剤学分野 / 薬剤部 教授 / 薬剤部長 工藤 賢三

主任研究者：薬学部 臨床薬学講座 臨床薬剤学分野 / 薬剤部 教授 工藤 賢三

薬学部 臨床薬学講座 臨床薬剤学分野 / 薬剤部 助教 / 主任薬剤師 高橋 宏彰

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、2名の倫理委員会委員（櫻庭実委員、田浦太志委員）による書面審査を行った結果、本課題を継続審査（迅速審査②による再審査）とした。

【審議内容】

- ・申請書 10. について、対象者 F（亡くなった方）も該当すると思われるため、確認のうえチェックすること。
- ・計画書 0. 2 について、プライマリーエンドポイントの「FP 至適投与量」は注釈の内容でよいと思われるため、適切に記載すること。（計画書 1. についても同様）
- ・情報公開文書 1. について、初出の当院は「岩手医科大学附属病院」に修正すること。
- ・情報公開文書 4. について、「研究終了後 5 年あるいは結果公表日から 3 年（いずれか遅い日）まで保管し」の記載は「研究終了後 5 年あるいは結果公表日から 3 年のいずれか遅い日まで保管し」の記載に修正すること。

以上

承認済み研究課題の実施計画変更・追加申請（5月2日判定分） 審査結果

倫理審査委員会規程に基づいた迅速審査により、石垣倫理審査委員会委員長の判断で以下の申請を承認した。

- 1) 受付番号： HG2019-003
課題名： 腫瘍中変異遺伝子由来血中循環 DNA による腫瘍再発モニタリングに関する観察研究 (Monitoring Recurrence of Individual tumor by serial Observation of Known gene Alterations: MORIOKA study)
変更内容： ・文書等の変更（研究計画書、説明・同意文書、情報公開文書）
・その他（学外分担研究者の追加）
【審議内容】
・企業等から本研究に関わりのある研究費及び医薬品等の提供は契約を締結すること。研究に対する利益相反があることから、研究結果に偏りが発生しないように留意すること（助言：企業から研究費の提供、医薬品の提供）
- 2) 受付番号： HG2019-007
課題名： 腎癌における網羅的な遺伝子探索研究
変更内容： ・その他（分担研究者・データ管理者の変更、共同研究者の所属変更）
- 3) 受付番号： HG2020-030
課題名： PADNI を含む高齢者神経疾患の大規模画像研究の基盤となるデータベース構築及びデータの活用法の開発研究
変更内容： ・研究期間の変更（2024年08月31日）
・研究対象（被験者）の人数変更等
・その他（共同研究機関の削除と分担研究者の変更）
- 4) 受付番号： HG2022-001
課題名： がん患者における腫瘍由来血中遊離 DNA のデジタル PCR (dPCR) を用いた迅速診断「OTS アッセイ」に係る観察研究
変更内容： ・共同研究機関の追加
・文書等の変更（研究計画書、説明書・同意書、情報公開文書）
【審議内容】
・企業等から本研究に関わりのある研究費及び医薬品等の提供は契約を締結すること。研究に対する利益相反があることから、研究結果に偏りが発生しないように留意すること（助言：企業から研究費の提供、医薬品の提供）
- 5) 受付番号： MH2019-110
課題名： 局所進行腎癌の予後と予後因子の探索（多施設共同研究）
変更内容： ・研究期間の変更（2025年03月31日）
・その他（共同研究者、個人情報の加工担当者の変更）
- 6) 受付番号： MH2019-111
課題名： 有転移腎癌の予後と予後因子の探索（多施設共同研究）
変更内容： ・研究期間の変更（2025年03月31日）
・その他（共同研究者、個人情報の加工担当者の変更）
- 7) 受付番号： MH2020-221
課題名： 片頭痛患者の性格気質・心理特性に関する研究
変更内容： ・研究期間の変更（2026年03月31日）
- 8) 受付番号： MH2021-065

- 課題名： 卵巣癌、卵管癌及び腹膜癌患者の難治性腹水成分の解析と腹水濾過濃縮再静注法 (CART) 施行による影響の検討
 変更内容： ・研究期間の変更 (2025年3月31日)
- 9) 受付番号： MH2021-139
 課題名： 食道癌患者における ctDNA 変動による早期化学療法効果判定に基づく治療方針決定に関する研究
 変更内容： ・研究期間の変更 (2027年12月31日)
 ・研究対象 (被験者) の人数変更等
 ・文書等の変更 (研究計画書、患者説明文書)
- 10) 受付番号： MH2021-170
 課題名： NICU の予後調査
 変更内容： ・研究期間の変更 (2028年03月31日)
 ・研究対象 (被験者) の人数変更等
- 11) 受付番号： MH2021-178
 課題名： 幼少期逆境経験の客観的指標となる唾液中 DNA メチル化に関する研究
 変更内容： ・その他 (研究者情報の更新・個人情報管理者情報の更新)
- 12) 受付番号： MH2022-102
 課題名： ctDNA を用いた大腸癌化学療法効果判定法と転移巣切除適応症例層別化に関する研究
 変更内容： ・研究期間の変更 (2026年12月31日)
 ・研究対象 (被験者) の人数変更等
 ・その他 (研究対象期間の変更)
- 13) 受付番号： MH2022-107
 課題名： 職域一般定期健康診断の血圧高値者に対する通信機能付き血圧計による介入研究
 変更内容： ・研究期間の変更 (2025年06月30日)
- 14) 受付番号： MH2022-119
 課題名： 胃がん手術後の CT テクスチャー解析によるサルコペニアの評価
 変更内容： ・研究期間の変更 (2031年03月31日)
- 15) 受付番号： MH2022-124
 課題名： 実臨床における痒疹結節を有する中等症から重症のアトピー性皮膚炎患者を対象としたウパダシチニブの前向き観察研究：ADMIRE study
 変更内容： ・その他 (共同研究機関の分担医師変更)
- 16) 受付番号： MH2023-020
 課題名： TAVI 弁留置後の有効弁口面積における差異の検討
 変更内容： ・文書等の変更 (研究計画書)
 ・その他 (分担研究者の追加)
- 17) 受付番号： MH2023-027
 課題名： 血管内光干渉断層法 (OCT) で診断した石灰化結節に対する経皮的冠動脈形成術 (PCI) 後の臨床的予後に関する多機関前向き観察研究
 変更内容： ・文書等の変更 (研究計画書、説明同意文書)
 ・その他 (同意取得に関する変更)
- 18) 受付番号： MH2023-080

課題名： 新型クライオバルーンシステム POLARx™ FIT を用いた肺静脈隔離術における肺静脈閉塞と心血管の解剖学的特徴

変更内容： ・文書等の変更（研究計画書）
・その他（分担研究者の追加）

19) 受付番号： MH2023-113

課題名： IVB 期子宮頸癌に対する化学療法・骨盤部放射線治療の多施設共同調査研究（JGOG1088 s）

変更内容： ・研究期間の変更（2028年03月31日）
・その他（調査期間、調査対象期間の変更）

20) 受付番号： NH2022-23

課題名： 妊婦とその家族に対する防災教育の実態調査 ～妊娠期の防災教育プログラムの開発に向けた基礎的研究～

変更内容： ・その他（分担研究者の追加）

以上